

学内施設（教室・カルフルホール等）利用の手引き

主催者（実施学生）側

- ・3密（密閉、密集、密接）を発生させないこと
- ・マスクを常に着用すること
- ・利用者のマスク着用状況を確認し、非着用者に適切な対応（注意、マスク配布、退室指示等）をすること
- ・事前に体温を検温すること
- ・利用者数が会場の収容率50%以下になるよう人数制限をすること
- ・座席の間隔を適切に確保すること
- ・定期的に換気をすること
- ・大声での発声や声援等を生じさせないこと（注意喚起、退室指示等）
- ・利用者名簿（氏名、連絡先等）を作成すること（利用後1か月間は保管）
- ・利用者の個人情報を適切に管理すること
- ・出入口等に、手指の消毒設備を設置すること
- ・入退室時に密集を生じさせないこと（密集回避措置をとること）

利用者（観客）側

- ・3密（密閉、密集、密接）を発生させないこと
- ・マスクを常に着用すること
- ・事前に体温を検温すること
- ・次に該当する場合は利用しないこと
 - ・37.5度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身の倦怠感などの症状がある場合
 - ・自分の体調に不安がある場合
 - ・10日以内に、本学が指定する地域を訪問している場合
 - ・10日以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ・入退室時をはじめ、会場内でこまめな手指消毒を行うこと
- ・会話を極力控えること
- ・入退室時に主催者や室内の表示等にしたがい、人との距離を確保すること
- ・座席の間隔を適切に確保すること
- ・大声での発声や声援等をしないこと
- ・利用者名簿に必要事項を記入すること